

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2020年11月6日

野良仕事

やっと復活、そして秋冬野菜の本番へ

昨年の9月は、台風15号の上陸により建物の損壊や停電の被害がありました。水を求めてあちこち走り回り、夜は懐中電灯でしのいだことを思い出します。房総食料センター本部では倉庫を覆うテントがビリビリに破かれ、鉄の柱も破損がありました。なかなか修理の順番がまわってこなかったのですが、ちょうど一年経った今、やっと修繕が完了しました。新しい鉄骨でピカピカの倉庫を見て、『またここにたくさんの野菜が集まるのね。』とワクワクします。台風被害ではたくさんの方からお見舞いをいただき、ありがとうございました。房総食料センターでは、これからも安定的に野菜をお届けできるように、生産者の募集を続けています。



一年前は畑の野菜の被害も深刻でしたが、日を追うごとに回復し、野菜の生命力に驚かされたのを覚えています。今年はキャベツ、大根、ミニ白菜など大物野菜の出荷が順調に始まり、これまで出荷用に使っていた倉庫が手狭になってきたところだったので、修繕は『間に合った』という感じです。山武市の北田正之さんは「レタスの出荷がはじまったから、大きな倉庫に出荷できてよかった。もうすぐ始まるサニーレタスも、順調です。これから冬支度。トンネルをレタス、サニーレタスに被せてね、頑張ってお届けしますよ。」と話してくれました。トンネルとは透明なビニールの覆いをかぶせることで、野菜を寒さから守ります。倉庫が戻ったことで「頑張ろう!」と、生産者の元気も戻ってきたように感じました。(B)

レタス生産者 北田正之さん→

